

一級河川大内山川 河川災害関連 事業の完成について H26.7

平成23年台風12号により被災した一級河川大内山川河川災害関連事業が平成26年7月に完成しました。

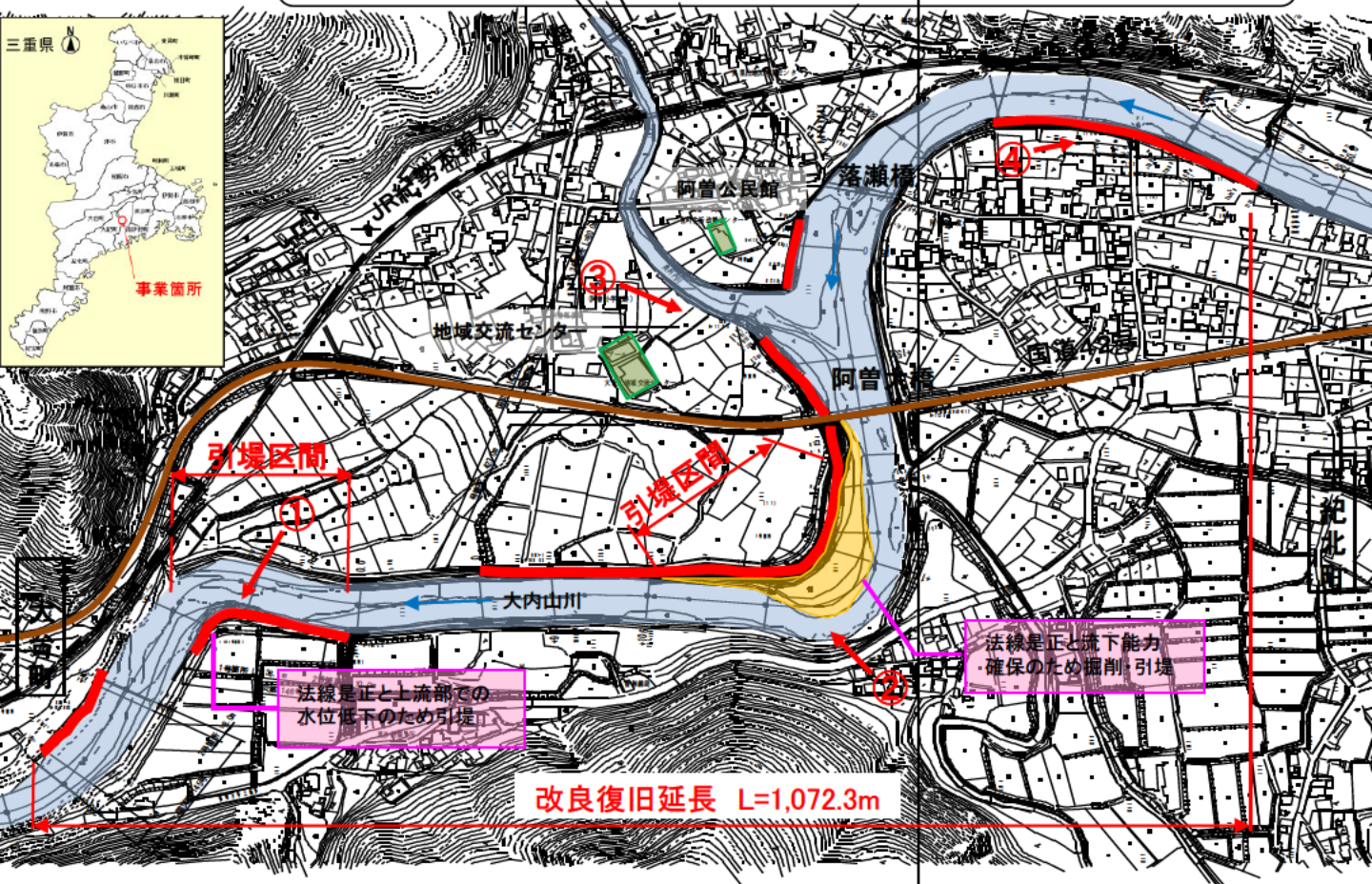
平成23年9月の台風12号においては、紀伊半島で総雨量が広い範囲で1,000mmを超え、大宮雨量観測所で総雨量880mm、細野雨量観測所で総雨量1,111mmを記録しました。

大紀町阿曾地内の大内山川においては、堤防越水により、地域交流センター・阿曾公民館などの公共施設や人家及び農地の浸水被害が発生し、河川護岸など公共土木施設も被災しました。

本事業において、被災した公共土木施設の復旧を行うとともに、断面が不足している箇所については、河川の幅を広げたり、河床掘削を実施し、浸水被害の軽減を図りました。

【事業概要】

- ◆ 事業期間：平成23～26年度（平成26年7月工事完成）
- ◆ 総事業費：約5億6千万円
- ◆ 復旧概要：延長 L=1,072.3m 護岸工 張コンクリート工



増水及び浸水状況（平成23年9月4日撮影）



①

被災直後



復旧後



②

復旧後



③

被災直後

復旧後



復旧後(河床状況)



④

被災直後



復旧後

